

統計研修講義計画書

研修課程	マイクロデータ分析 (R による統計解析)	講義科目	統計解析ソフトウェア R とマイクロデータ分析の基礎	講義時間	8 コマ
講師	藤原 翔 東京大学社会科学研究所准教授				

※ 1 コマ 70 分

講義のねらい

本講義は、フリーの統計解析ソフトである R を用いた基本的なマイクロデータ分析手法を習得することを目指す。具体的には、ファイルの入出力やデータ・フレーム作成といったデータ操作方法および基本的な統計解析方法を、公開されているマイクロデータ (OECD-PISA データ) を用いた実習によって習得する。

指導項目と内容

指導項目	内 容
1. R の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ R とは何か ・ R の起動と終了, エディタの活用法
2. 外部データの読み込み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部データファイルの読み込み ・ データ・フレームについて ・ データのチェックと修正
3. 変数のリコード	<ul style="list-style-type: none"> ・ リコードによる新しい変数の作成
4. 新しいデータ・フレームの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ・フレームの操作 ・ 新しいデータ・フレームの作成
5. OECD-PISA データの読み込みとファイル入出力	<ul style="list-style-type: none"> ・ コードブックを読む ・ OECD-PISA データの読み込みと日本データ抜き出し
6. 関数の使用方法とクロス集計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加重平均の計算, クロス集計
7. グラフの作成他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保存した集計表やグラフの MS Office での利用方法

講義形態 指導方法

講義 (演習に関する説明) と PC による演習

受講に必要な 基礎知識等

プログラミング又は統計解析ソフトのスクリプト作成経験があること。